

信州大学医学部法医学教室で法医解剖を受けられたご遺族の方へ
DNA 解析研究にご協力をお願いいたします。

2025年4月26日

「DNA による個人識別技術の精度向上と新規手法開発」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6488
研究課題名	DNA による個人識別技術の精度向上と新規手法開発
所属(診療科等)	医学部法医学教室
研究責任者(職名)	小田切 智海 (特任助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年5月1日(西暦で記載)
研究の意義、目的	DNA を用いた個人識別 (DNA 鑑定) のための、最適な DNA 抽出法と鑑定精度の向上を目指した、DNA 解析法に関する研究です。
対象となる方	2020年1月1日から2030年4月30日の期間に当教室で法医解剖をされた方でご遺族から研究について、司法機関(警察)による包括的な同意を得られた方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、死後経過時間、試料の部位、など／法医解剖時に採取した組織や血液
研究方法	試料から抽出した DNA を用いて DNA 解析を行ったり、新しい解析法の検討を行ったりします。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 小田切 智海 (医学部法医学教室 特任助教) 電話: 0263-37-3218

法医解剖で採取しました試料や記録を用いて研究、調査、集計します。

当大学外へご家族を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、ご家族を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご家族の記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。